

令和 2 年 3 月 5 日

1 学年生徒の皆さんへ

臨時休業期間における各教科等の学習課題について

宮城県工業高等学校長

3月に入り春の訪れが一段と感じられるようになってまいりました。皆さんは、日々規則正しい生活を送り、元気に過ごしていることと思います。

さて、臨時休業期間中の学習課題が教科担当の先生から提示されましたのでお知らせいたします。次ページ以降の課題一覧をよく確認し、学習時間を確保して取り組んでください。課題は、特に指示があるもの以外、次回登校時に提出ができるよう準備をしておいてください。

最後になりますが、コロナウイルスの影響で自由な活動ができず、ストレスのある毎日だと思います。ぜひ、体調管理には十分気をつけるとともに、規則正しい生活を心がけてください。次回登校時、いつものように元気な姿を見せてくれることを教職員一同楽しみにしています。



臨時休業期間中における学習課題（1学年）

○普通教科

科目	課題内容
国語総合	教科書 p 230～231 をよく読み、レッスン1とレッスン2を考え、ノートまたはルーズリーフにまとめる。
地理 A	<p>http://bit.ly/2PHw6Be（このアドレスを入力すると県工が表示されます。） 上記サイトを、ネット接続できるパソコン・スマートフォンで開き、以下の問いを解きなさい。</p> <p>①表示された位置（宮城県工業高等学校（以下県工））の標高は何mか表示を探しなさい。（ヒント…下部） ②右上に表示してある「機能」から「ツール」>「計測」を開き、県工から仙台駅の交番までの直線距離を計測しなさい。 ③上記②の質問と同じ機能を使い、県工から仙台駅の交番までの最短ルート（一番近い道路）を計測しなさい。 ④「機能」>「ツール」>「計測」を開き「面積」に切り替え、県工の面積を計測しなさい。 ⑤「機能」>「断面図」を開き、一番町通（アーケード街）の青葉通一番町駅（「芭蕉の辻」近く）と勾当台公園駅（「県民会館」近く）はどちらが標高が高いか計測しなさい。</p> <p>※サイトに接続できない人は、県工が掲載されている地図（市販の地図もしくは地図帳p.115）を使用し、①～④の課題を行うこと。</p>
数学 I	教科書 1章 p19.27.35 2章 p49.60 3章 p83.100 4章 p116.123.133 5章 p150.156 の問題をノートに解答して次年度の最初の授業で提出する。巻末に解答が掲載されているので確認すること。また、わからない問題は関連するページを振り返ったり、参考書・インターネット等を利用して対処すること。
科学と人間生活	1年間の学習内容を踏まえて、生活と科学との繋がりについての考えなどをレポートなどにまとめ、来年度以降の授業に備えること。
体育	保健・体育 共通課題 保健教科書 P 158～P 171 までを読んで、スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について、あなたの考えを400字～800字以内でまとめなさい。
保健	提出は原稿用紙、ルーズリーフで構いませんが、制限文字数が確認できるように工夫をして提出すること。2枚以上になる人はしっかりとクリップ及びホッチキスで留めて提出すること。なお、最初の行にテーマ、2行目に科、出席番号、氏名を記入すること。
芸術 (音楽 I・美術 I)	<p>「美術選択者」 好きな美術家（画家、彫刻家、工芸家、デザイナー、イラストレーター、写真家、建築家等）について感想を書く。または、今年度実施した授業の課題の中から一つ選び、感想を書く。いずれも200から300字程度。</p> <p>「音楽選択者」 好きな音楽のジャンル（ポップス、ジャズ、ロック等）について、その音楽のジャンルが好きな理由と、そのジャンルで今注目されているアーティスト名と楽曲をあげて、レポート用紙1枚にまとめること。</p>
コミュニケーション英語 I	教科書P78～85のLesson 7 から一つのパートを選び、本文を写して日本語訳をつけること。 ノート又はルーズリーフ等を書いて、次回登校した際に提出。 * 別途教科担当者から指示された課題や予習等がある場合はそれも行うこと。

○専門教科（機械科）

科目	課題内容
工業技術基礎	「鋳造」及び「鍛造」について、インターネットを活用して調べること。レポート用紙（A4版）2～3枚程度にまとめ、次回登校の際に提出できるようにしておくこと。
機械製図	2年生ではCADと手描きに分かれ、前期と後期で両方学びます。技能検定の機械製図CAD3級に挑戦する者は前期にCADを学びます。CAD（特徴や手描きとの違い等）と技能検定についてインターネット等を活用して調べレポート用紙1枚にまとめなさい。4月上旬に提出と受験の希望の有無を確認します。
工業数理基礎	単位変換、SI接頭語、有効数字、値のまるめ方について復習する。
情報技術基礎	現在のコロナウイルス感染症にまつわる情報の中でトイレトペーパーが不足するなど誤った情報を発信されている場合がある。この件についての感想をまとめると共に正しい情報を得るためにはどのようにしたら良いかレポート用紙1枚にまとめなさい。
機械工作	「炭素鋼」、「合金鋼」、「鋳鉄」についてそれぞれの種類や用途、性質などについて、レポート用紙にまとめる。

臨時休業期間中における学習課題（1学年）

○専門教科（電子機械科）

科目	課題内容
工業技術基礎	実施した実習テーマの中から、特に興味や関心を持ったテーマ2つ選び、そのテーマに関連する内容をインターネットを使い調べなさい。実習で使用した装置や材料、試験条件、部品の構造、回路の動作原理など、内容は各自設定すること。調べた内容はレポートにまとめ、次回登校日に提出すること。なお、参考にしたウェブサイト名も記入すること。
電子機械製図	平歯車の図面にあった「 $\phi 31.5H7$ 」の「H7」とは寸法許容差であるが、どういう意味があるのかをインターネットで調べ、レポートにまとめなさい。次回登校日に提出すること。なお、参考にしたウェブサイト名も記入すること。
工業数理基礎	1～2をレポートに解答し、次回登校日に提出すること。 1 期末考査問題で解けなかった問題について「2期期末演習問題(1)と(2)、および教科書」の中から関連する問題を選び、解答しなさい。 2 教科書p226「総合問題①から⑤」にチャレンジしなさい。 問題文と図を写し解答すること。小さく書きすぎずスペースに余裕をもって書くこと。よく考えればわかるはず。③は少し難しいかも知れないが、じっくり粘り強く考えて、答えをしばり出すこと。
情報技術基礎	章末問題P34, P64, P81～P82すべてをレポート用紙に解答し、次回登校日に提出すること。
生産システム技術	教科書P54, P76の練習問題すべてをノートに解答し、次回登校日に提出すること。

○専門教科（電気科）

科目	課題内容
工業技術基礎	「電気・電子実習1（実教出版）」の「37単線図から複線図への変換p164～167」を読み、P167「5結果の整理」、「6結果の検討」をレポート用紙に記入し提出。
電気製図	教科書の製図例23キュービクル式高圧受変電設備の略号・名称の表をレポート用紙にまとめ提出すること。
情報技術基礎	教科書p142-p147 例題4, 例題6について流れ図やプログラムを考えて作成しておくこと。
電気基礎	電気基礎（上）トレーニングノートをP53まで終わらせること。

○専門教科（インテリア科）

科目	課題内容
工業技術基礎	物を握っている手のデッサンを描きなさい。A4版の用紙を横に使い、鉛筆で描くこと。A4版の用紙がない場合は、ルーズリーフ（B5用紙）等で代用して構わない。提出は4月始業式とする。
インテリア製図	身の回りの建具や家具のサイズを採寸し、記録しましょう。例：ドア・窓、階段の1段の奥行きと高さ。提出は4月始業式とする。
情報技術基礎	現在政府では、コロナウイルス感染拡大防止のために、テレワークでの在宅勤務を呼びかけている。今回の感染防止のためだけでなく、日常的にテレワークによる仕事を推進して実施する上でのメリットとデメリットについて、それぞれ5つずつ挙げてノートまたはルーズリーフに書きなさい。提出は4月始業式とする。
インテリア計画	次の手や指の大きさを定規で測り、図にしなさい。①人差し指をまっすぐに伸ばしたときの長さ、②手を広げた時の中指と親指の間の長さ、同じく③親指と小指の間の距離を図はA4版用紙に描くこと。A4版の用紙がない場合は、ルーズリーフ（B5用紙）等で代用して構わない。提出は4月始業式とする。
インテリアエレメント生産	自宅にあるテキスタイル製品について調べ、以下のとおり表にしてまとめなさい（A4かB5サイズ1枚） 1行目を以下の項目として表を作成すること（5種類以上） ①製品名：カーペット・カーテン・服・寝具など ②用途：カーペットであればウィルトンやタフテッドなど、カーテンであればドレープやレースなど、服であればセーターや靴下など ③組成：繊維名と混用率（%） ④特徴：見た目や手触り・延びなど自分の感覚で良いが、相手に伝わる表現で説明する

臨時休業期間中における学習課題（1学年）

○専門教科（化学工業科）

科目	課題内容
工業技術基礎	テスターの製作で使用したテキスト「MODEL 5 2 2 0キットテスタの組立・取扱説明書」p 4 5～5 3をレポート用紙にまとめ、次回登校日に提出すること。
化学工業製図	製図に関わる内容・情報（製図・図面の利用例,必要性,学習効果）についてインターネット等を用いて,レポート用紙にまとめ,次回登校日に提出すること。字数は問わないが,必ず出典等記載すること。
工業数理基礎	教科書 p 6 5、第 2 章・問題の 1～1 4 をレポート用紙にまとめ、次回登校日に提出すること。
情報技術基礎	教科書 p 2 1 0、6 章の章末問題のうち、1（1）～（4）、2（1）～（4）、3（1）～（4）、4（1）～（4）、5、6、7 をレポート用紙にまとめ、次回登校日に提出すること。
工業化学	教科書 p 3 4 第一章の章末問題全て、p 5 4 第二章の章末問題全てをレポート用紙にまとめ、次回登校日に提出すること。

○専門教科（情報技術科）

科目	課題内容
工業技術基礎	これまで実施した実習テーマに関連する内容を（実習で使用した機器、実習内容、原理など）レポートにまとめ、提出できるようにしておくこと。ひとつのテーマにつきレポート用紙1枚程度にまとめて記入すること。
情報技術製図	実教出版の「JIS電気用図記号の新旧対照表」（ http://www.jikkyo.co.jp/download/detail/71/9992655060 からダウンロード）を参考に、新記号を全てレポート用紙に製図で学んだを生かして描きなさい。また、記号には名称と働き（わかる範囲でよい）を明記すること。
情報技術基礎	学年末考査を再度解く。問題をノートに転記して、解くこと。解くにあたって、計算や式の展開を丁寧に記述すること。また、色ペンを利用するなどして、見やすい工夫をすること。提出できるようにしておくこと。ノートには、番号、氏名を明記しておくこと（ルーズリーフの場合は特に注意）。
生産システム技術	教科書 P54練習問題（第1章分10問）、および P76練習問題（第2章分7問）を、ノートに途中の計算式も含め解答して、提出できるようにしておくこと。また、生産システム演習ノート P22までを解答して提出できるようにしておくこと。
プログラミング技術	情報技術検定問題集_P154 7. 実践問題「P154_練習問題36～P163_練習問題52」までを、ノートに解答して○付けを行い、提出できるようにしておくこと。